

城南



第181号

H23.12.22

■岡崎市立城南小学校

■学校新聞

城南の絆

校長 金指 由香里



■今年の漢字「絆」
(カーニバルの貼り絵)

「城南！絆！」

この合言葉で、全校児童がパンパンと拍手し、心を一つにします。城南にとって「絆」という言葉は特別なものです。

ご存知のように今年の世相を表す漢字に「絆」が選ばれました。実は城南小学校の六年生も、自分の考えた漢字を、修学旅行で訪れた清水寺で、応募用紙に書いて投票してきました。私も子どもたちと一緒にこっそり一票を投じました。

六年生が投票した漢字は、「絆」「望」「心」「夢」「人」「優」「結」「助」等、人の心の優しさや未来への希望に結びついたものが多かったようです。もちろん「災」を選んだ子もいて、これは二位。「今年、震災や災害がたくさんあったので、きつとみんなが元気になる明るい言葉が選ばれると思うなあ」と、事前に予想していた六年生。さすがです。

東日本大震災とそれに伴う福島の原発事故により、今も多くの方々が避難さ

れ、復興作業も続けられています。その中で身近な地域や家族はもちろん、人と人とのかけがえのない「絆」の大切さを再認識し、「絆」を深め合う一年となりました。しかしもう悲しい言葉はいりません。災害の事実は決して忘れることなく胸に刻みながら、新しい年に向け夢を持って進んで行きたいものです。

城南小学校では、平成十七年から「絆づくりプロジェクト」により、地域・家庭・学校が連携して、子どもたちの健全育成に取り組んできました。キャリア教育にも力を入れ、子どもたちの市民性・公共性を育てる「城南CIITYカーニバル」を実践してきました。心と心を結び付ける「絆」が何よりも大切であることを、城南の子どもたちは実感してきました。さらに今年は「未来の城南への夢を語る」場としても発展させていきます。

こうしたこれまでの教育実践が認められ、平成二十三年度キャリア教育優良校として、本校が文部科学大臣表彰を受けることが決定しました。まさに「城南の絆」が、全国で評価されたことになりました。これまでの地域・ご家庭の皆様のご支援に心より感謝いたしますとともに、この嬉しいお知らせで、今年を締めくくる幸せを感じています。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定



- 10日(火) 始業式
書初め会
- 11日(水) 弁当もち
- 12日(木) 給食開始・歯科検診
避難訓練・委員会
- 16日(月) 朝会
- 19日(木) クラブ活動
- 21日(土) 授業参観・文化展
- 23日(月) 代休日
- 26日(木) 委員会
- 30日(月) おはよう絵本タイム



ゴールに向かって！(6年生男子)



平成23年度後期委員会 委員長

代表委員会	外狩 裕貴
集会委員会	元島 亮祐
生活委員会	青木 彩夏
図書委員会	柴田 和泉
体育委員会	大屋菜々子
給食委員会	伊坂 悠吾
保健委員会	江良 勇矢
放送委員会	道脇 将也
広報委員会	荻野 愛弓
美化委員会	比永梨香子
緑化委員会	原 友理亜

★あいさつ運動★

生活委員長 青木 彩夏

私の生活委員長としての目標は、全校の子が、朝、登校をしてから下校をするまでに、出会った人にあいさつができるようになることです。

そのために、毎朝のあいさつ運動では、まず自分から見本となるように大きな声であいさつをします。また、クラスでの呼びかけも積極的にしていきたいです。あいさつがいつぱいの城南小学校を目指します。



●あいさつ運動

★チャレンジマラソン大会★

二年生 むらやま せいや

ぼくは、今日のマラソンでぜんりよくをだしました。すごくがんばったけれど、おもしろいにはいきませんでした。けっかは、れんしゅうとおなじでした。でも、みんながおうえんしてくれたので、さいごまではしりぬくことができました。ただとおもいます。らいねんもぜんりよくでがんばります。ぼくは、もうまけません。

★マラソン大会★

四年生 天野 桃花

私はマラソン大会の練習の時に2周くらいで疲れてしまったので、本番の時に最後まで走れるか心配でした。でも、本番では最後まで同じペースで走れたのでよかったです。来年は、もつと走るきよりがふえるので、学校の練習でもしっかり走って、次もがんばりたいです。

★最後の目標★

六年生 外狩 裕貴

僕は残りの三ヶ月間、全校のみんなで目標にしたいことがあります。それは、「今までより友だちと仲良くする」ということです。六年生は卒業をすると違う学校へ行く友だちがいます。一年生から五年生も、クラス替えがあります。今のクラスを大切に、友だちと仲良く過ごし、たくさんの思い出を作りたいです。

■男女の理解を

四年学年主任 藤田 宏

男女を意識し始める高学年。高学年への入り口に立った四年生、保健体育の授業で「大人に近づく体の成長」について学習をしました。子どもたちは、はしらずしろうにしながらも真剣に学習をすることができました。

思春期を迎えていく子どもたち、男子・女子・個人の差を意識しながら、お互いに尊重し合っていく人間になってほしいと感じています。



来年も、よろしく
お願いします。

自分のために 家族のために 走り抜いた「チャレンジマラソン大会」

チャレンジマラソン大会 優勝者

一年生男子	橋本 裕太
二年生男子	吉田 愛奈
二年生女子	澤村 一稀
三年生男子	小山 愛結
三年生女子	村上慶太郎
四年生男子	伊藤 菜那
四年生女子	伊藤 有也人
五年生男子	三井 雅貴
五年生女子	天野 桃花
六年生男子	荻 将也
六年生女子	堂崎 月華
	高沢 厚輝
	杉浦 菜穂

12月1日(木曜日)にチャレンジマラソン大会が実施されました。7日間のチャレンジかけ足の成果を試す日です。最後まで、自分の力を振り絞ってゴールを駆け抜ける姿は感動的であり、走り終わった子どもたちの表情はキラキラと輝いていました。たくさん応援に来ていただき本当にありがとうございました。また、走り終わった後は、PTAの方から手作りの「とん汁」をいただきました。「すごくおいしい。」と笑顔が広がりました。

